

報道機関各位

松本零士氏追悼展示（いのちのたび博物館）

- ◆会期：令和5年3月25日（土）から4月9日（日）予定
- ◆場所：いのちのたび博物館 1階 常設展内（アースモール：地学現象コーナー）
- ◆趣旨：隕石標本と天文写真を展示し、宇宙を舞台とした数々の漫画作品で知られる松本零士氏をしのぶ。
- ◆展示物：隕石2点、天文写真3点
 - （1）隕石2点（アエンデ隕石、マーチソン隕石）
約46億年前の太陽系形成時にできた隕石。水やアミノ酸などを含み、彗星とともに地球生命の起源に関わった可能性がある。いのちのたび博物館所蔵。
 - （2）天文写真3点（ハールボップ彗星、天の川銀河、大マゼラン銀河と小マゼラン銀河）
いのちのたび博物館の職員が撮影したもの。
彗星や銀河は松本零士氏の作品の舞台としてたびたび登場する。
例：「銀河鉄道999」TV版第6話「彗星図書館」
「宇宙戦艦ヤマト」に登場する「イスカングル星」と「ガミラス星」は大マゼラン銀河に存在するという設定。



マーチソン隕石



ハールボップ彗星

【お問い合わせ先】

北九州市立自然史・歴史博物館（いのちのたび博物館）

電話 093-681-1011

展示担当／自然史課：森（隕石）、普及課：池田（天文写真）

広報担当／普及課：濱田、田平